矢作川水源の森で結ばれた根羽村と安城市の友好の歴史

市民会館前に腰をおろす、根羽村と安城市の友好の証「亀の甲岩」。安城市制施行50周年の記念に根羽村から贈られました。

「矢作川水源の森」とは

矢作川の上流域に位置する根羽村は、茶臼山山麓にある森を昭和32年から毎年30～50㌶ずつ伐採し続けてきました。しかし、山の保水力低下、崩落の危険性、景観破壊などを心配し、平成3年に伐採を終了させ、この区域内の立木を国から買い取り保護することを計画しました。

明治13年に明治用水が開さくされ、安城ヶ原が見事な美田へと変わり、「日本デンマーク」と称されるほどの農業地帯となった安城市は、矢作川の水の恩恵を受けてここまで発展してきたとも言えます。また、昭和58年の「安城市茶臼山高原野外センター」完成により市内のすべての中学生が毎年訪れては体験キャンプをするなど、以前から同村と友好関係にありました。そこで、矢作川の水源を守るというこの計画に協力することを決め、平成3年、「矢作川水源の森」分収育林契約を締結しました。

その内容は、矢作川の水源地である根羽村の森林約48㌶を、①根羽村と安城市の共有林とする、②安城市は立木の買い取り代に地代を加えたものを根羽村に支払う、③立木は30年間伐採しない、④間伐など森林の管理費用はすべて折半に負担し、将来伐採して得た収益は折半とする、といったものでした。つまり30年間にわたり「山のオーナー」として、森林の共同経営をするというものだったのです。この契約は平成3年4月に森林法に新たに付け加えられた「森林整備協定」に基づく全国で初めての契約となり、当時、新聞などにも多く取り上げられました。

根羽村の若手経営者のみなさんが毎年学校などに届けてくれる雪。

根羽村から直送された雪に、いつも子どもたちは大喜びです。

ますます盛んになる根羽村と安城市との交流

こうした、森林をめぐる契約の締結後、両自治体の交流は以前にも増してさかんになりました。

昭和56年から続けられている根羽村中学生の安城七夕まつりへの招待、同58年の安城市茶臼山高原野外センター完成による安城市内中学生のキャンプ体験に加え、平成5年からは同センターで、根羽中学校と安城市内の中学校との交流会が始まりました。

さらに、平成13年からは、根羽村の若手経営者による「雪のプレゼント」が安城市内の学校などに届けられるようになりました。根羽村に降り積もった雪がダンプカーによって運ばれ、安城ではめったに積もることのない雪が運動場に山積みにされると、子どもたちは、いつも大喜びです。また、こうして生まれる子どもたちの笑顔を根羽村の人たちも楽しみにしているのです。

根羽村の子どもたちを安城七夕まつりへ招待しています。

環境という新たなキーワード そして、新たな交流の絆

矢作川という共通の財産により結ばれた根羽村と安城市。その交流の絆は、いつしか行政の枠を越え、子どもたちを中心に村民・市民へと広がりました。

環境という言葉が盛んに叫ばれる昨今です。そして、環境首都をめざす安城市です。この新たなキーワードは、自然で結びついた両自治体の絆を、今後さらに深めていくのかもしれません。

普段の生活から抜け出し、
大自然の中でキャンプを楽しもう！

茶臼山高原・作手高原 野外センターをご利用ください

市は、今年も茶臼山高原（長野県根羽村）、作手高原（南設楽郡作手村）の野外センターを開放します。
家族やグループで大自然の中、キャンプをお楽しみください。

●申し込み　利用日の１週間前までに所定の申込書に、利用料金を添えて市体育課（市体育館内、ただし、５月中は市野球場Ａ球場本部席内）へ　※月曜日を除く毎日午前９時～午後５時。申込書及び利用の手引きは同課にあります。
●使　用　料　別表のとおり（まき代・燃料代は現地で別途支払い）
●問い合わせ　同課（☎〈75〉3535）

●使用料について

	利用区分		大人	小人
キャンプ場	昼間	午前10時～午後４時30分	100円	50円
	１泊	午前10時～翌日午前９時30分	200円	100円

※　大人は高校生以上、小人は小中学生です。幼児は無料です。
※　管理棟の貸し出しは原則行っていません。

●一般開放日程について

月	茶臼山高原	作手高原
5	７日(土)～８日(日)、14日(土)～15日(日)、21日(土)～22日(日)、28日(土)～29日(日)	７日(土)～９日(月)、14日(土)～16日(月)、21日(土)～23日(月)、28日(土)～30日(月)
6	４日(土)～５日(日)、11日(土)～12日(日)、18日(土)～19日(日)、25日(土)～26日(日)	４日(土)～６日(月)、11日(土)～13日(月)、18日(土)～20日(月)、25日(土)～27日(月)
7	２日(土)～31日(日)	２日(土)～４日(月)、９日(土)～11日(月)、16日(土)～25日(月)、30日(土)～31日(日)
8	１日(月)～31日(水)	５日(金)～31日(水)
9	１日(木)～30日(金)	１日(木)～12日(月)、17日(土)～30日(金)

茶臼山高原野外センターに
あった立て札の一つ。
ぜひ探してみてください

せせらぎの音、鳥たちの鳴き声を聞きながら
矢作川水源の森を歩こう

根羽村役場振興課長補佐
小木曽秀美さん

矢作川水源の森の中には、根羽村の麓（ふもと）から安城市茶臼山高原野外センターを通じ、茶臼山に至る登山道があります。県道から頂上まで約２時間ほどで登ることができるコースで、道を分ける要所には道標の看板も設置してあります。
今回、自然に満ち溢（あふ）れ水源の森を十分に満喫できるこの登山道をわたしがご案内します。

安城市茶臼山高原
野外センター

転ぶと危険です
滑りにくい靴で来てください▶

矢作川水源の森
48.21ha

尾根・
林間ルート

尾根・林間ルートは絶景の連続

沢ルート

沢ルートはさまざまな水の
表情を見ることができます

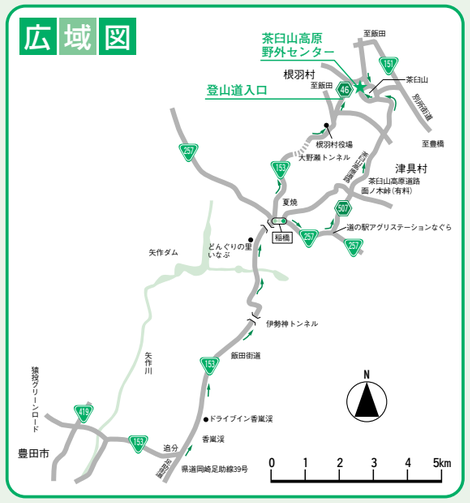
至根羽村役場

長野県道
46号線

駐車場

カーブミラーが
目印です

至茶臼山

要所では看板が道案内

広域図